

文化協議会設立総会 町の文化活動に拡がりを

5月26日南条文化会館で、かねてから設立準備を進めていた南越前町文化協議会の設立総会が開かれました。

設立に向け、南条、今庄地区の文化協議会では、昨年9月から文協統合に向けた話し合いを進め、河野地区では公民館サークルが軸となって会員を募集し、5月9日には河野地区文化協議会を立ち上げ今回の統合となりました。



新町誕生を祝って 「南越前町讃歌」と「第九」を披露

5月29日南条文化会館で、新町誕生を祝う第九演奏会が開かれました。

まず、南条中学校、河野中学校の2年と今庄中学校吹奏楽部員129人が南越前町讃歌「あなたはどこな花が好き」を披露。次に、平成16年11月に中学生から80歳代までの115人で結成された南越前第九合唱団が「第九」を披露しました。毎週1回の練習を重ね、ドイツ語の発声もマスター。堂々と歓喜の歌声を会場に響かせました。



水源・榎谷ダム完工

かねてから整備を進めていた「国営日野川用水農業水利事業」の整備が完工し、9月2日、水がめとなる榎谷ダム（宇津尾）で、関係市町長や地元住民らが見守る中、関係者らと今庄幼稚園児らが完工記念碑の除幕を行い、完成を祝いました。

榎谷ダムは、平成18年4月から日野川流域の水田へ供給を、平成18年12月から日野川流域6市町への水道水供給を行っている。



南越前町と羽島市が友好提携 文化・教育・産業・経済などの各分野で交流を

11月24日、南越前町役場で、南越前町と岐阜県羽島市との間で友好提携盟約調印式が行われました。

調印式には、南越前町から増澤善和町長や竹内武夫議会副議長ら7名、羽島市からは、白木義春市長や奥田三郎議会議長など7名の方々が出席。盟約書に署名調印した後、南越前町と羽島市の旗を交換、増澤町長と白木市長は固い握手を交わし、今後の交流促進を誓いました。



12月記録的大雪

12月13日から、嶺北部や奥越で断続的に降り続いた雪は、12月15日には、南越前町今庄で139cm（大野142cm・九頭竜164cm）となり、県内ではJR北陸線の特急153本がストップし全面運休、国道8号も渋滞するなど、交通網がマヒしました。

また、南条、今庄地区のほぼ全域が数時間に及び停電となるなど、12月としては記録的な大雪となりました。



南条S A スマートIC 社会実験開始

高速道路のサービスエリア・パーキングエリアにETC専用の出入口を設置して、インターチェンジとして利用する「スマートIC」の社会実験が全国で実施されています。

南越前町でも、南条サービスエリアにETC専用の仮出入口の設置を要望し、12月17日から社会実験が行われました。

